



園だより

2020年6月1日発行
蒲田らびっと保育園

新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、長い期間家庭での保育にご協力をいただきまして、ありがとうございます。日を追うごとに都内での感染者数が激減し、緊急事態宣言も解除となり、先が見えない漠然とした不安の日々から少しずつ抜け始めているように感じます。しかし、コロナウィルスを完全に封じ込めることは難しいと言われていた通り、私たちはこれまでのライフスタイルを見直しコロナウィルスと共存して生きる覚悟をしていかなばならないようです。子ども同士の距離が非常に近い保育現場でできる3密の回避とは・・・私達も頭を悩ます毎日です。

さて、今月より登園されるお友だちも増え、園内に活気が戻ってきます。この2か月間職員は、休園されているお子さんを思いながら、たくさんのお手作りおもちゃ製作等に励む日々でした。みんな喜んで遊んでくれるといいなあ😊

4月に新年度が始まりましたが、実質この6月からが新年度のスタートですね。新入園児さんにおきましては、またあらためて慣らし保育からのスタートとなりますが、どうぞご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

コロナ騒動で『春』を感じる事が出来ないまま、ジメジメした季節に移り変わってしまいましたね。気温の変化も著しいため、体がだるく感じたり食欲がなくなったり、体調を崩しやすい時期です。体調の急変等には十分気をつけ、在籍する18名のお子さんが自分の安心する居場所をみつけて安定して過ごせるよう環境を整えながら、今月も皆様の登園をお待ちしています！



今月の行事

- ☆1日(月)・・・身体測定
- ☆6日(月)・・・かみしばい会
- ☆18日(木)・・・避難訓練
- ☆22日(月)・・・かみしばい会



★=★=★ブログ更新しています★=★=★

4月末より『蒲田らびっと保育園ブログ』を毎週職員が更新しております。保育の様子など、さまざまな情報を皆様に発信していきます。どうぞお楽しみに！！

保育目標

【もも組】

- ①新しい感興に慣れ、安心して過ごす。
- ②個々のリズムに合わせた生活環境の中で、快適に過ごす



【ゆり組】



- ①園の環境に慣れ、安心して生活したり遊んだりする。
- ②保育士や友だちと好きな遊びを十分に楽しむ。

熱中症

熱中症は、日射病、熱射病などの総称です。日射病は、戸外で強い直射日光にさらされることが原因で、熱射病は室内でも気温の高い場所に長時間いたために起こることが原因です。



熱中症の症状

日射病・・・顔は赤く、呼吸が荒くなります。皮膚感覚は熱く、体温が上がっても汗が出ず、めまい・頭痛・吐き気などを伴います。

熱射病・・・顔は青白く、大量の汗をかきます。皮膚感覚は冷たく、めまい・吐き気を伴います。

なぜ子どもは熱中症になりやすい？

子どもは体温調節がうまくできず、温度変化の影響を受けやすく、また衣服の着脱も水分補給も一人で行うのが難しいため、容易にかかりやすいのです。

車や家の中でも熱中症になります
特に車中では、気温が高くなくても高温になるので、子どもを一人にするのは絶対に避けましょう。

- 日中は帽子をかぶって外出をしましょう。日除けのあるベビーカーも照り返して暑くなるので、散歩はできるだけ短時間で切り上げましょう。
- 炎天下での遊びは、長時間に及ばないように注意しましょう。海や屋外プールなどの水辺でも、長時間に及ばないように注意しましょう。
- 肩まで隠れる吸湿性、吸水性に優れた衣服を選びましょう。
- 水分補給は、電解質の入っている経口補水液などの飲み物を与えましょう。

